
第5回 草津市総合計画策定委員会

開催日時	令和2年1月14日(火) 9時45分から10時25分まで
開催場所	庁議室
出席者	山本副市長、教育長、総合政策部長、総合政策部理事(公社担当)兼危機管理監、総合政策部理事(草津市未来研究所・行政経営担当)、総務部長(兼法令遵守監)、まちづくり協働部長、環境経済部長、健康福祉部長、健康福祉部理事(健康福祉政策担当)、子ども未来部長、都市計画部長、技監、建設部長、上下水道部長、代理:教育委員会事務局副部長(総括)、教育部理事(学校教育担当)、議会事務局長、監査委員事務局長
欠席者	市長、北中副市長
議事概要	下記のとおり

1. 案件

(1) 将来ビジョンについて【審議案件】

【事務局より資料に基づき説明】

・前回お示した将来ビジョンの検討資料について、総合計画特別委員会・総合計画審議会で多くの意見をいただき、それをもとに修正を行ったため、再協議をお願いする。

【質疑、意見など】

なし

(2) 将来のまちの構造について【審議案件】

【事務局より資料に基づき説明】

・前回お示した将来のまちの構造についても、総合計画特別委員会・総合計画審議会で多くの意見をいただき、それをもとに修正を行ったため再協議をお願いする。

【質疑、意見など】

・緑軸を平仮名の「みどり」から漢字の「緑」にしたのはなぜか。

→草津川跡地基本構想での名称が「緑軸」だったためである。

・みどりの基本計画の見直しの際、「緑」は樹木や草花などの植物、「みどり」は公園・緑地をはじめ、動物や昆虫などの生き物までを含んだ広い意味の言葉として整理した。将来のまちの構造の中で用いる際は「みどり」の方が適切だと考える。

→修正する。

(3) まちづくりの基本目標について【審議案件】

【資料に基づき説明】

・前回お示したまちづくりの基本理念についても、総合計画特別委員会・総合計画審議会で多くの意見をいただいた。

・幹事会において、御意見を踏まえて各部とりまとめのうえ修正いただくよう依頼し、その内容を反映している。

・前回は「まちづくりの基本理念」としていたが、特別委員会で理念はもっと大きな考え方を表す言葉ではない

かという御指摘があり、「まちづくりの基本目標」に修正した。

【質疑、意見など】

・生涯学習・スポーツの分野で人生100年時代の記載があるが、人生100年時代は分野横断的な内容であることから、個別の分野で記載しないほうがよいのではないかと。

→御意見とおり、人生100年時代は分野横断的なものであるが、議会から人生100年時代を追記するようにとの御意見を頂戴したことから、人生100年時代の主となる分野である生涯学習・スポーツで記載している。

・行財政マネジメントの分野の人材育成に関する記載だが、行政の課題が複雑化してきている中、これからは専門的な人材育成が重要となると考えるため、そのような記載を追記できないかと。

→御意見を踏まえ、基本構想・基本計画での記載を検討する。

・人権、男女共同参画、地域福祉などの各分野で、「 」での表記されている内容等が統一されていない。

→修正する。

2. その他

なし

以上